

## 80 年前さかい利晶の杜の場所は酒蔵でした！ 企画展「近世堺の豪商米屋甚兵衛の家業と文化」を開催します

さかい利晶の杜において、企画展「近世堺の豪商米屋甚兵衛の家業と文化」を開催します。

### 1 企画展名

近世堺の豪商米屋甚兵衛の家業と文化

### 2 主旨

堺宿院は、近世都市堺の商業の中心地でしたが、現在のさかい利晶の杜の敷地内には、豪商米屋甚兵衛（こめやじんべえ）が店を構え、米甚（こめじん）の通称で酒造業を営んでいました。建物は 80 年前の昭和 19（1944）年、第二次世界大戦下の建物疎開で取り壊されましたが、観光案内展示室のジオラマ模型にその姿が再現されています。

かつて堺は酒造が盛んでしたが、米屋甚兵衛の酒は「八千世」（やちよ）の銘柄が知られ、廻船で長崎や北陸地方など遠隔地へも運ばれています。商いで得られた富は金融などで増やされ、その富は堺の文化を育むことへも向けられました。18 世紀の儒者・書家として知られた趙陶斎（ちょうとうさい）（1713～1786）は、米屋甚兵衛の援助をうけ 58 歳から堺に留まり創作活動をしており、その書画が米屋甚兵衛のもとに多く残されました。

堺市博物館は、戦災を免れた米屋甚兵衛の資料と書画を多数所蔵しています。本展では、ゆかりの地であるさかい利晶の杜に展示し米屋甚兵衛の歴史の一端をご紹介します。

華々しい中世都市堺に比べて、静かなイメージの近世都市堺ですが、そこには、安定した平和な生活を営む町衆（ちようしゅう）が暮らしていました。一攫千金の夢はなくても、多くの人が平和と繁栄を享受する成熟した社会が実現していました。米屋甚兵衛の家業と文化を通じて、近世都市堺の魅力に触れていただければ幸いです。

### 3 日時

令和 6 年 11 月 2 日（土）～令和 7 年 1 月 13 日（月・祝）

開館時間：午前 9 時～午後 6 時（入館は午後 5 時 30 分まで）

休館日：令和 6 年 11 月 19 日（火）、12 月 17 日（火）

12 月 29 日（金）～令和 7 年 1 月 3 日（金）

### 4 場所

さかい利晶の杜 企画展示室（堺市堺区宿院町西 2 丁 1-1）

## 5 観覧料

大人 300 円（240 円）、高校生 200 円（160 円）

※常設展示室（千利休茶の湯館、与謝野晶子記念館）と共通料金

※（ ）内は 10 名以上の割引料金

※中学生以下と堺市内在住の 65 歳以上の方は無料

※障害のある方とその介助者は無料（要証明書）

## 6 企画展のみどころ

① 80 年前にさかい利晶の杜の場所にあった酒蔵を紹介	宿院川尻（現在の宿院町西 2 丁）にあった米屋甚兵衛の屋敷や酒蔵を当時の見取り図や絵画などで紹介します。米屋甚兵衛が姿を消した理由である 80 年前の建物疎開についても紹介します。
② 米屋甚兵衛の歴史を当時の資料で展示	堺市博物館所蔵の 1,500 点の米屋甚兵衛家文書から貴重な資料を選んで展示し、その歴史をたどります。
③ 趙陶斎について展示	18 世紀の儒者・書家として知られた趙陶斎が、米屋甚兵衛の援助を受けて活動したことを書状・随筆・屏風作品を展示し紹介します。

## 7 主な展示資料

### ①清酒醸造所引札（堺市博物館蔵）

米屋甚兵衛が明治時代以降に発行した引札（現代の広告チラシ）です。同家の看板商品である清酒八千世をメインにしたデザインになっています。この時代にはすでに、米谷甚三郎名義になっています。



### ②酒造鑑札（堺市博物館蔵）

堺奉行所が天保 14（1843）年に米屋甚兵衛に下付した鑑札です。収穫した米を無制限に酒造に用いると深刻な米不足を起すため、江戸幕府は酒造用の米の量を厳しく制限しました。この鑑札によると、米屋甚兵衛は酒造米として 432 石を許可されています。

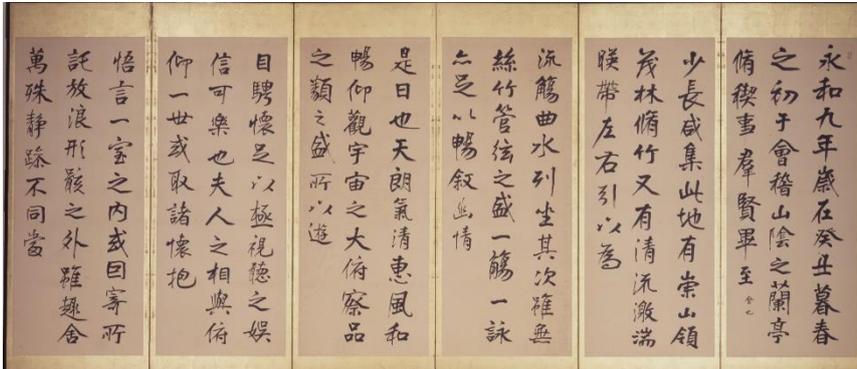


酒造鑑札（表）

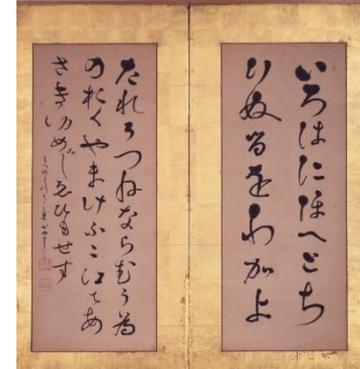
酒造鑑札（裏）

### ③趙陶斎筆屏風（堺市博物館蔵）

趙陶斎によって書かれた屏風作品です。左は中国の書聖・王羲之（303～361、諸説あり）の「蘭亭序」を、右は「いろはにほへと」から始まる「いろは歌」を、それぞれ書いたものです。いずれも趙陶斎 70 歳代の作品です。



蘭亭序屏風 左隻



いろは屏風

## 8 関連イベント

### ① 当館学芸員による学芸講座「近世界-持続可能な都市社会-」

日 時：令和6年11月30日（土）午後2時～午後3時30分

場 所：茶室広間

定 員：先着40人（事前申込必要）

受 付：11月2日（土）午前9時から（定員に達し次第、受付は終了します。）

申込方法：予約サイト（<https://reserva.be/sakairishonomori>）か、

さかい利晶の杜（072-260-4386）へ電話で申込

### ② 当館学芸員による展示解説

日 時：令和6年12月1日（日）午後2時～午後2時20分

場 所：企画展会場

申込方法：申込不要、直接会場へ

### ③開館10周年 企画展シンポジウム「利晶の杜で知る近世都市の魅力」

登壇者：摂泉堺郷土史研究所長・吉田 豊氏、元大阪公立大学准教授・岡田 光代氏、

当館学芸員・矢内 一磨

日 時：令和7年1月12日（日）午後2時～午後4時

場 所：講座室

定 員：先着40人

受 付：12月10日（火）午前9時から（定員に達し次第、受付は終了します。）

申込方法：①と同じ

※いずれも当日の観覧券が必要です。

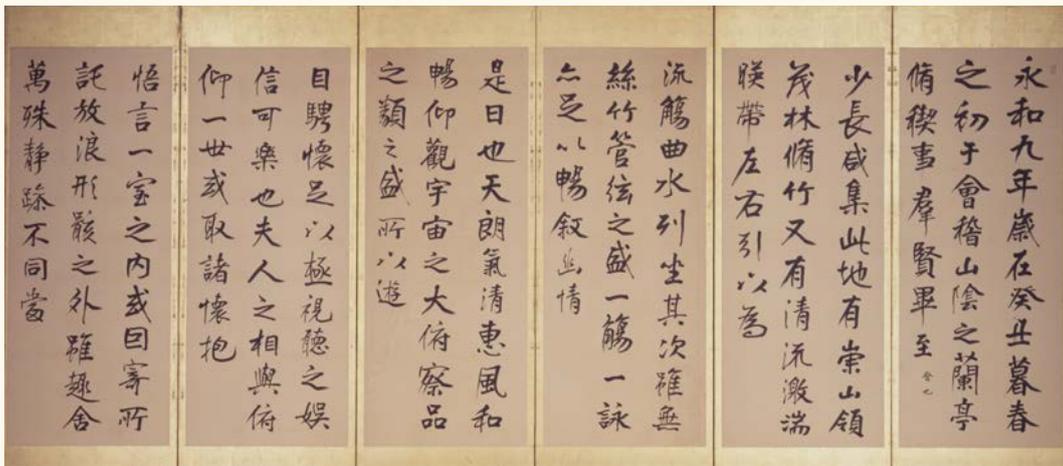
問 い 合 わ せ 先	担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 博物館 学芸課（さかい利晶の杜） 電 話：072-260-4862 ファックス：072-238-0150
----------------------------	--

企画展

# 近世堺の豪商 米屋甚兵衛の家業と文化



清酒醸造所引札、近代(明治以降「米谷」姓を使用していた時のもの) [堺市博物館蔵]



陶趣齋《蘭亭序屏風》右隻、天明4年(1784)米屋甚兵衛家旧蔵 [堺市博物館蔵]

令和6年11月2日(土) — 令和7年1月13日(月・祝)

時間 9:00～18:00(最終入館17:30)

休館日 第3火曜日(11月19日・12月17日)、年末年始(12月29日～1月3日)

会場 さかい利晶の杜 企画展示室

観覧料 大人300円、高校生200円、中学生以下無料

※「千利休茶の湯館」「与謝野晶子記念館」の観覧券でご覧いただけます。

※障がいのある方と介助者、堺市内在住65歳以上の方は無料

主催 堺市

SAKAI  
RISHO  
NO  
MORI

さかい利晶の杜

Sakai Plaza of Rikyu and Akiko

# 近世堺の豪商 米屋甚兵衛の家業と文化

堺宿院は、近世都市堺の商業の中心地でした。現在のさかい利晶の杜の敷地内には、豪商米屋甚兵衛が店を構え、米甚の通称で酒造業を営んでいました。建物は80年前の昭和19(1944)年、第二次世界大戦下の建物疎開で取り壊されましたが、当館の観光案内展示室のジオラマ模型にその姿が再現されています。

米屋甚兵衛の酒は「八千世」の銘柄で知られ、廻船で北陸地方などへも運ばれています。商いで得られた富は金融などで増やされ、その富は堺の文化を育むことへも向けられました。18世紀の儒者・書家として知られた趙陶齋(1713~1786)は、堺の商人たちの援助をうけ58歳から堺に留まり創作活動に励み、その書画が米屋甚兵衛のもとに多く残されました。

堺市博物館は、戦災を免れた米屋甚兵衛の史料と書画を多数所蔵しています。本展では、ゆかりの地である宿院のさかい利晶の杜にそれらを展示し、米屋甚兵衛の家業と文化の一端をご紹介します。

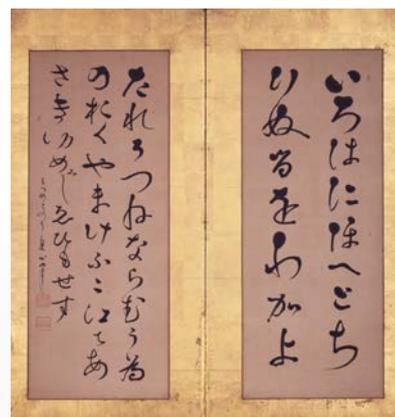
華々しい中世都市堺に比べて、静かなイメージの近世都市堺ですが、そこには平和で安定した生活を営む町衆が暮らしていました。一攫千金の夢はなくても、多くの人たちが平安と繁栄を享受する成熟した社会が実現していました。米屋甚兵衛の家業と文化をとおして、近世都市堺の魅力に触れていただければ幸いです。



米甚外観(取りこわし前の姿) [堺市立中央図書館蔵]



酒造鑑札(表) [堺市博物館蔵]



趙陶齋《いろは屏風》天明3年(1783) [堺市博物館蔵]

## 〈関連イベント〉

### ●当館学芸員による学芸講座「近世堺-持続可能な都市社会-」

日 時:11月30日(土) 14:00~15:30

会 場:茶室広間

申込み:11月2日(土) 9:00~、先着40名

### ●当館学芸員による展示解説

日 時:12月1日(日) 14:00~14:20

会 場:企画展示室

申込み:不要、直接会場へお越しください

### ●開館10周年 シンポジウム「利晶の杜で知る近世都市の魅力」

日 時:令和7年1月12日(日) 14:00~16:00

会 場:2階講座室

登壇者:摂泉堺郷土史研究所長 吉田 豊氏

元大阪公立大学准教授 岡田 光代氏

当館学芸員 矢内 一磨

申込み:12月10日(火) 9:00~、先着40名

いずれも参加費無料 ※展示観覧券が必要です  
予約サイトまたはお電話にてお申込みください。  
予約サイト[レゼルバ] 電話:072-260-4386



## さかい利晶の杜

Sakai Plaza of Rikyu and Akiko

千利休茶の湯館

茶の湯体験施設

与謝野晶子記念館

観光案内展示室

〒590-0958 大阪府堺市堺区宿院町西2丁1-1

電話:072-260-4386 FAX:072-260-4725

<https://www.sakai-rishonomori.com>

さかい利晶の杜

検索

